

庄司 紘ハ
(よねしろ会)

出戸交差点付近の排水対策

質 最近の雨の降り方はまさに豪雨、ゲリラ雨等に当てはまるような降り方をする。「出戸交差点」付近はかなりの頻度を持つて冠水が発生する。この排水対策を行ってほしい。

答 この区域は昭和51、52年度に口径1,000ミリの排水管を布設しているが、周辺の宅地化や近年のゲリラ豪雨で冠水現象が発生している。雨水整備には、膨大な事業費と時間を要するため、市では、生活排水処理対策を優先して事業を進めているが、豪雨時の冠水対策は大きな課題と考えており、検討していきたい。

東能代駅駐車場及び跨線橋の設置を

質 東能代駅駐車場等を整備するために「過疎地域自立促進特別措置法」が6年間延長されたことでもあり、中長期的な観点で整備を検討していただけないかをお尋ねする。

答 東能代駅裏の駐車場整備には多額の費用がかかるため、市民ニーズ等を踏まえた投資効果の検討が必要であり、現時点では整備を進められる環境はない。過疎対策事業債の活用も難しい。駅前周辺の有料駐車場等は余裕があり、不足とは考えていない。今後、送迎等の短時間駐車の利便性を確保できないか検討したい。

松谷 福三
(平政会)

今後の財政運営をどのように考えるか

質 前年度決算、今回の補正及び今後予想される交付税の増分は、財政調整基金等に積み立て今後に備えるのか、あるいは社会資本整備計画の前倒しや福祉単独事業等に向けるのか。

答 市税は減少し、社会保障費は増加する傾向にあり、合併補助金等も27年度で終了することから、28年度以降はさらに厳しい財政状況になる。今後は、財源を勘案しながら社会資本整備の前倒しや福祉単独事業を実施し、将来に備えて財政調整基金などの基金への積み増しも図りたい。

上水道等の市民負担の公平性などは

質 上水道、簡易水道における市民負担の公平性をどのように考えるか。また、特別会計や一般会計で運用されている簡易水道や市営住宅等の水道の公営企業化についての考えは。

答 水道事業の経営合理化の観点から、整備中の二ツ井・荷上場地区簡易水道を含め、特別会計で運営する簡易水道を将来的には公営企業化する方向で検討したいと考えている。これらの簡易水道の公営企業化により、市民負担の公平性が図られると考えている。一般会計で運営する鳥野地区の水道の公営企業化の考えはない。

信太 和子
(市民連合)

北能代風力発電

質 北能代風力発電所が国営開発パイロット地域に計画されている。日本最大級の風車が3カ所、9基となる。民家に囲まれており、騒音・低周波音による健康被害問題をどう考えるか。

答 事業者の環境影響評価案では、騒音・低周波音による健康被害が生じる可能性は極めて低いとされている。しかし、風力発電所近くで、体調不良を訴える事例があり、因果関係は解明されていない。環境省がその解明に努めており、市として、住民の健康を守ることは当然で、国の調査動向の情報収集に努めしていく。

学校再編成

質 市内で複式学級は4校である。小規模校として学習成果を上げているが、一層の少子化が予想される。学校選択制など、学校再編について、どのような指針を持つているか。

答 明文化した指針はない。今後、児童生徒数の減少が続く見込みであることから、適正な教育条件整備を目的とした学校再編を検討していく必要があると認識しているが、小規模校のある地域については地域コミュニティへの配慮も必要なため慎重な対応が求められる。また、その際、学校選択制も考慮すべきと考えている。

その他質問事項
・住居表示
・材木町東能代線の今後の見通し
・戸籍のあり方

その他質問事項
・内部統制の現状とシステムの構築
・庁舎整備
・悪土川流域の内水

その他質問事項
・(仮称)イオン新能代ショッピングセンター
・リサイクル港
・地上デジタル放送